

## 令和3年度 軽米町総合戦略推進委員会

○日時 令和3年11月24日(水) 午前10時～正午

○会場 軽米町役場3階会議室

○出席者

・軽米町総合戦略推進委員会

三宅諭委員長、田名部晴夫副委員長、佐藤暢芳委員、菊池辰也委員、金濱千明委員、森祐次委員、高橋静子委員、舘澤徳寿委員、寺澤正幸委員、菅原寿悦委員、大崎幸男委員、佐藤元治委員、丹下美恵子委員、戸草内勝夫委員、堀米孝太郎委員

・軽米町

総務課総括課長、税務会計課総括課長、町民生活課総括課長、健康福祉課総括課長、産業振興課総括課長、地域整備課総括課長、教育委員会事務局総括次長、再生可能エネルギー推進室、事務局

1 開会

2 あいさつ

3 議題

### (1) 総合戦略の年次計画について

事務局及び担当課から内容に説明した後、意見交換を行った。

委員からの主な質問・意見は下記のとおり。

### ◆基本目標① 地域資源を生かした雇用の創出と産業の振興

#### 【意見】

- ・ホップの協力隊の募集について、ふるさと納税返礼品のビールへのチラシの同封、サッポロビールを通じてのPRなど、民間との連携を強化してもいいと思う。また、ヤフーの広告など広告掲載も効果的と考える。

### ◆基本目標② 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

#### 【意見】

- ・高校生に、町づくりに直接関わっているという参画意識を与える活動を増やしていくことが重要と考えている。若者会議への高校生の参加も検討していいと思う。
- ・中高生が町のことを知る機会をもっと増やし、町づくりへの参画に繋げてほしい。
- ・出産前からの相談体制の充実が重要。気軽に相談できる場所を作ってあげる必要がある。

### ◆基本目標③ 魅力あふれる町づくりによる交流と移住の推進

#### 【質問】

- ・地域おこし協力隊の採用予定について  
⇒ホップの後継者対策、ふるさと納税の推進や商店街活性化、情報発信強化などを目的とした協力隊を考えている。
- ・奨学金返還支援事業の財源について  
⇒国の特別交付税の対象となるものである。

### 【意見】

- ・奨学金の返還事業について、ぜひ早く実現していただきたい。
- ・イベントの開催にあたっては、民間との連携、関わりが重要。任せるところは任せていいと思う。
- ・SNSについては、あまりツールにこだわらずHPに誘導する構造にすれば効果的と考える。
- ・大学等の連携について、大学側からのアプローチに期待せず、町から相談するなどして、活用していただきたい。

### ◆基本目標④ 生きがいを持ち安心して暮らせるコミュニティの形成

#### 【意見】

- ・農家も働き手が足りない状況である。シルバーの会員が増えるように積極的にPRしてほしい。
- ・誰もが集まれる場所として交流駅に期待したい。子育て中の人と高齢者が話をするような場になればよい。

### (3) 地方創生拠点整備交付金事業について

#### 【意見】

- ・円子パン工房について、かるまいブランドにも認定されるよう進めてもらいたい。

### (4) 過疎地域持続的発展計画について

質問、意見等は特になし